

障害者雇用に関するアンケート調査結果

● 校種と都道府県（回答数 43）

校種		都道府県の内訳	校数
ア	大学・短大法人	東京 5、群馬 2、栃木 1、埼玉 1、神奈川 2、静岡 1、長野 1、愛知 1、新潟 2、三重 1、大阪 4、兵庫 4、滋賀 1、広島 1、福岡 1、佐賀 1、宮崎 1	30
イ	中学高校法人	東京 2、静岡 1、愛知 3、滋賀 1、京都 1、兵庫 3、大分 1	12
ウ	専門学校法人	東京 1	1
計			43

● 教職員数と障害者採用の内訳（回答数 43）

教職員数		校数	採用無	採用有	障害者採用人数の内訳（校数） （※重度障害者は、1人でも2人分としてカウント）	法定雇用率	
						満たしている	満たしていない
ア	50 以下	1	0	1	1人 (1)	1	0
イ	51～100	13	5	8	1人 (5)、2人 (3)	6	2
ウ	101～200	9	4	5	1人 (3)、2人 (2)	4	1
エ	201～300	8	2	6	1人 (1)、2人 (1)、3人 (3)、4人 (1)	4	2
オ	301～400	4	0	4	1人 (1)、2人 (2)、4人 (1)	2	2
カ	401～500	2	0	2	4人 (1)、10人 (1)	1	1
キ	501 以上	6	0	6	5人 (1)、6人 (1)、10人 (1)、13人 (1)、49人 (1)、不明 (1)	3	3
計		43	11	32		21	11

● 採用方法（回答数 32）

採用方法	校数
ア 新規採用	8
イ 在職中に障害	19
ウ アとイ	5
計	32

● 仕事の種類（複数回答）

仕事の種類	校数
教育職員（補助教員含む）	21
事務職員（一般事務、郵便物仕分け、文書回覧、資料整理等）	14
用務員（清掃業含む）	7
図書館業務	2
運転手	1

● 職安による指導の有無（回答数 11）

	職安の指導	校数
ア	指導有	3
イ	指導無	8
ウ	不明	0
	計	11

※指導のあった県

東京、群馬、滋賀、大阪、兵庫

● 今後の採用計画（回答数 11）

	採用計画	校数
ア	採用計画有	0
イ	実態として無理	3
ウ	検討中	3
エ	採用計画無	5
	計	11

【 自由記述 】

- ・ 在職中に障害者になった者を継続して雇用するケースが多い。
- ・ 結果として法定雇用率を満たしていることになるが、積極的な障害者雇用をしているとは言い難い。
- ・ あくまでも個々の能力において、採用の判定を行っている。
- ・ ハローワーク主催の合同面接会に参加して、新規に重度の障害者を1人(2人カウント)採用。
- ・ まず、3カ月トライアル雇用制度を利用し、雇用継続して今日に至る。
- ・ トライアル雇用奨励金や特定求職者雇用開発助成金を申請し、給付を受けている。